



借も義臣すぐつて此城にこもり、功名
一時の叢となる。國破れて山河あり。
城春にして草青みたりと、笠打敷て
うつるまで、涙を落し侍りぬ。

夏草や兵どもが夢の跡

唐詩へのいざない

戦争と詩歌…杜甫・春望

11月26日(日)

13時より

参加無料

講師

高津 孝

放送大学鹿児島学習センター所長

会場

鹿児島県立奄美図書館 4階第1研修室

芭蕉の名句「夏草や 兵（つわもの）どもが 夢の跡」にも影響を与えた中国・唐代の詩人杜甫（と・ほ）の「春望」という詩は、安史の乱という反乱を背景として生まれました。本講演では「春望」をその歴史的背景の中で読んでいきます。

【放送大学面接授業科目「唐詩へのいざない」の一部を公開します。どなたでも参加できます。】

参加申込先

放送大学 鹿児島学習センター

TEL: 099-239-3811 Eメール: kagoshima46@ouj.ac.jp

学生募集

令和6年度4月入学生

受付期間

令和5年11月26日(日)～

